

# 福井県感染症発生動向調査速報

<<平成17年>>

発行日：平成17年8月17日

<週報> 第32週 (平成17年8月8日～8月14日)

発行：福井県健康福祉部健康増進課

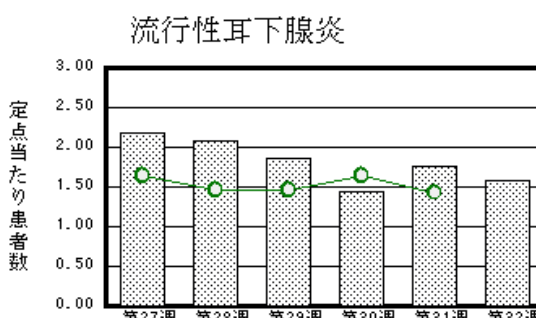
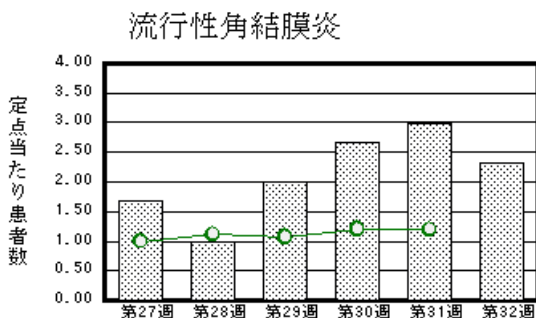
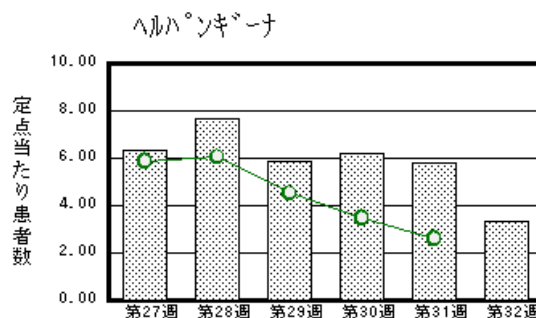
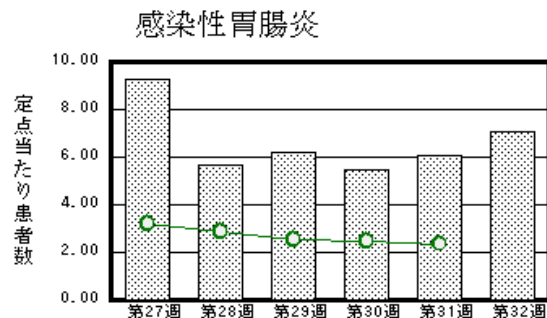
<月報> 第7月 (平成17年7月1日～7月31日)

福井県衛生環境研究センター

kansen@erc.pref.fukui.jp

## 注目疾患の動向

- 【今週の上位5疾患】 感染性胃腸炎155名(7.05名) ヘルパンギーナ74名(3.36名) 流行性角結膜炎7名(2.33名) 流行性耳下腺炎35名(1.59名) 水痘28名(1.27名) ( )内は定点当たり人数
- 【報告数の多い疾患】 感染性胃腸炎(155名) ヘルパンギーナ(74名) 流行性耳下腺炎(35名) 水痘(28名) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎・突発性発疹(17名)
- 【感染性胃腸炎】報告数は155名です。定点当たり患者報告数は増加しました(6.09名 7.05名)。地域別にみると福井地区11.86名、奥越地区7.0名、坂井地区6.33名、丹南地区5.40名、二州地区3.67名、若狭地区0.50名の順となっています。
- 【ヘルパンギーナ】報告数は74名です。定点当たり患者報告数は減少しました(5.82名 3.36名)。地域別にみると坂井地区6.0名、奥越地区5.50名、丹南地区3.80名、福井地区2.43名、二州地区2.33名、若狭地区1.0名の順となっています。
- 【流行性角結膜炎】報告数は7名です。定点当たり患者報告数は減少しました(3.0名 2.33名)。地域別では福井地区3.50名となっています。
- 【流行性耳下腺炎】報告数は35名です。定点当たり患者報告数は減少しました(1.77名 1.59名)。地域別にみると福井地区2.57名、奥越地区2.0名、若狭地区1.50名、坂井地区・丹南地区1.0名、二州地区0.67名となっています。



棒グラフは福井県、折れ線グラフは全国の数値を表しています。

各疾患の動向グラフについては福井県感染症情報のホームページをご覧ください。

## 感染症週報全国版の要点

2005年第30週号(7月25日～7月31日)要点

発生動向総覧	<第30週> インフルエンザの定点当たり報告数は減少したが、過去5年間の同時期と比較してかなり多い/その他最新動向
注目すべき感染症	<流行性耳下腺炎> 本年第15週以降は常に過去5年間の同週の平均を上回っている <腸管出血性大腸菌感染症> 第29週の報告数は前週より減少したが、第30週は168例と再び増加した
病原体情報	無菌性髄膜炎患者から検出されているウイルス 2005年/ヒトから検出されているVero毒素産生性大腸菌 2005年/インフルエンザウイルス 2005年第26週(6/27～)以降
速報	夏季におけるインフルエンザウイルスAH3型の流行-沖縄県/中国青海省より帰国した邦人からインフルエンザウイルスAH3型が検出された事例
海外感染症情報	<今週は該当記事はありません>
感染症の話	<今週はお休みです>

詳細は国立感染症研究所感染症情報センターのホームページをご覧ください。 <http://idsc.nih.go.jp/index-j.html>

全数届出の感染症(福井県)

疾病名	腸管出血性大腸菌感染症(3類感染症)	
患者	男性 1名	男性 1名
主な症状	下痢、腹痛、発熱	腹痛
感染原因・感染経路	調査中	
平成17年	福井県	有症者11人、無症者6人(8月12日現在)
	全国	1671人(8月7日現在)
平成16年同時期届出累計	有症者18人、無症者8人 全国累計1668人	

福井県感染症発生動向調査

[定点報告：5類感染症(週報分)] 平成17年 第32週 平成17年8月8日(月)～平成17年8月14日(日)

定点種別 (定点数)	保健所 病名	福井	坂井	二州	若狭	奥越	丹南	計	前週	全国(31週)
インフル インザ (32)	インフルエンザ (高病原性鳥イン フルエンザを除く)						1 0.13	1 0.03		321 0.07
小児科 (22)	RSウイルス感 染症									47 (30週)
	咽頭結膜熱	9 1.29	2 0.67					11 0.50	32 1.45	1669 0.55
	A群溶血性レンサ 球菌咽頭炎	7 1.00	4 1.33	2 0.67			4 0.8	17 0.77	21 0.95	1751 0.57
	感染性胃腸炎	83 11.86	19 6.33	11 3.67	1 0.5	14 7	27 5.4	155 7.05	134 6.09	7188 2.36
	水痘	11 1.57		5 1.67			12 2.4	28 1.27	19 0.86	2621 0.86
	手足口病	2 0.29		2 0.67		1 0.5		5 0.23	11 0.5	4369 1.43
	伝染性紅斑			1 0.33				1 0.05	1 0.05	827 0.27
	突発性発しん	1 0.14	2 0.67	2 0.67	2 1	3 1.5	7 1.4	17 0.77	11 0.5	2416 0.79
	百日咳									36 0.01
	風しん									13 0.00
	ヘルパンギー ナ	17 2.43	18 6.00	7 2.33	2 1	11 5.5	19 3.8	74 3.36	128 5.82	7929 2.60
	麻しん(成人麻し んを除く)									16 0.01
眼科 (3)	流行性耳下腺 炎	18 2.57	3 1.00	2 0.67	3 1.5	4 2	5 1	35 1.59	39 1.77	4352 1.43
	急性出血性結膜 炎									24 0.04
基幹 (6)	細菌性髄膜炎	1 0.50						1 0.17		7 0.01
	無菌性髄膜炎									29 0.06
	マイコプラズマ肺 炎	2 1.00						2 0.33	1 0.17	91 0.19
	クラミジア肺炎(オム 病は除く)									2 0.00
	成人麻しん									0

インフルエンザは、小児科定点+内科定点

細字は定点当たり患者数

(注) 印は、平成15年11月5日以降届出対象疾患。全国の集計は第30週分である。

福井県感染症発生動向調査(定点報告:5類感染症)

平成17年第32週 平成17年8月8日(月)～平成17年8月14日(日)

インフルエンザ 定点	インフルエンザ(高病原性鳥インフルエンザを除く)	小児科 定点	RSウイルス 感染症	咽頭結 膜熱	A群溶 血性レ ンサ球 菌咽頭 炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口 病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	百日咳	風しん	ヘルパ ンギー ナ	麻しん (成人 麻しん を除く)	流行性 耳下腺 炎	眼科・基幹 定点	急性出血 性結膜炎	流行性角 結膜炎	細菌性髄 膜炎	無菌性髄 膜炎	マイコプラ ズマ肺炎	クラミジア 肺炎(オウ ム病を除 く)	成人麻し ん	
6ヶ月未満		6ヶ月未満				3				2						6ヶ月未満								
12ヶ月未満		12ヶ月未満		1		9	3	1		12			2			12ヶ月未満								
1歳		1歳				12	5			3			21		2	1歳								
2歳		2歳		2		21	7	1					19		1	2歳					1			
3歳		3歳		1	3	14	6	2					10		8	3歳								
4歳		4歳		1	3	18	2		1				9		12	4歳								
5歳		5歳		2	5	15	1						9		6	5歳								
6歳		6歳		3	2	6		1					1		1	6歳								
7歳	1	7歳		1		8	1						2		3	7歳								
8歳		8歳			1	4							1			8歳								
9歳		9歳			1	6	3								2	9歳								
10～14歳		10～14歳			1	19										10～14歳								
15～19歳		15～19歳				4										15～19歳		1						
20～29歳		20歳以上			1	16										20～29歳		1						
30～39歳																30～39歳						1		
40～49歳																40～49歳		1	1					
50～59歳																50～59歳		1						
60～69歳																60～69歳		1						
70～79歳																70歳以上		2						
80歳以上																								
合計	1	合計		11	17	155	28	5	1	17			74		35	合計		7	1			2		
前期計		前期計		32	21	134	19	11	1	11			128		39	前期計		9				1		
当期間/前期	***	当期間/前期		0.34	0.81	1.16	1.47	0.45	1	1.55	***	***	0.58	***	0.9	当期間/前期	***	0.78	***	***		2	***	***
増減数	1	増減数		-21	-4	21	9	-6		6			-54		-4	増減数		-2	1			1		

(注) 印は、平成15年11月5日以降届出対象疾患

\*\*\*は前期計が"0"のとき



福井県感染症発生動向調査(定点報告:5類感染症月報分)

平成17年7月

[患者数:人]

	STD 定点数	性器クラミジア		性器ヘルペス		尖形コンジローム		淋菌感染症		合計		基幹 定点数	メチシリン 耐性黄色 ブドウ 球菌感 染症	ペニシリン 耐性肺炎 球菌感 染症	薬剤耐 性緑膿 菌感 染症	合計
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女					
福井	2	4	2	1		1		3		9	2	2				
坂井	1					1		1		2		0				
二州	1											1				
若狭	0											1				
奥越	0											1				
丹南	1	2			1					2	1	1				
合計	5	6	2	1	1	2		4		13	3	6	16	9		25
前期計	5	5	3	1		1		1		8	3	6	24	11		35
当期間/前期		1.2	0.67	1	***	2	***	4	***	1.63	1		0.67	0.82	***	0.71
増減数		1	-1		1	1		3		5			-8	-2	0	-10

[定点当たり患者数:人/定点]

	STD 定点数	性器クラミジア		性器ヘルペス		尖形コンジローム		淋菌感染症		合計		基幹 定点数	メチシリン 耐性黄色 ブドウ 球菌感 染症	ペニシリン 耐性肺炎 球菌感 染症	薬剤耐 性緑膿 菌感 染症	合計
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女					
福井	2	2	1	1		1		2		5	1	2				
坂井	1					1		1		2		0				
二州	1											1				
若狭	0											1				
奥越	0											1				
丹南	1	2			1					2	1	1				
合計	5	1.2	0.4	0.2	0.2	0.4	0	0.8	0	2.6	0.6	6	2.67	1.5	0	4.17
全国7月	920	1.5	1.87	0.4	0.56	0.4	0.25	1.16	0.23	3.46	2.91	470	3.77	0.93	0.15	4.85

[年齢階層別患者数:人]

	STD	性器クラミジア		性器ヘルペス		尖形コンジローム		淋菌感染症		合計		基幹	メチシリン 耐性黄色 ブドウ 球菌感 染症	ペニシリン 耐性肺炎 球菌感 染症	薬剤耐 性緑膿 菌感 染症	合計
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女					
0歳														2		2
1歳~4歳													1	5		6
5歳~9歳													1			1
10歳~14歳													1			1
15歳~19歳			1								1					
20歳~24歳		1						1		2			1			1
25歳~29歳		4								4						
30歳~34歳								1		1				1		1
35歳~39歳		1				1				2						
40歳~44歳			1					1		1	1					
45歳~49歳								1		1						
50歳~54歳					1						1					
55歳~59歳						1				1			1	1		2
60歳~64歳																
65歳~69歳																
70歳以上				1						1			11			11
合計		6	2	1	1	2		4		13	3		16	9		25
前期計		5	3	1		1		1		8	3		24	11		35
当期間/前期		1.2	0.67	1	***	2	***	4	***	1.63	1		0.67	0.82	***	0.71
増減数		1	-1		1	1		3		5			-8	-2	0	-10

\*\*\*は前期計が 0 のとき